

News Release

オリコによる株式会社オリコビジネスリースの 完全子会社化について

株式会社オリエントコーポレーション(東京都千代田区、代表取締役社長:梅宮 真、以下「オリコ」)は、2026年3月30日付で、東京センチュリー株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長:藤原 弘治、以下「東京センチュリー」)が保有する株式会社オリコビジネスリース(東京都千代田区、代表取締役社長:横井 明人、以下「OBL」)の発行済みの普通株式のすべてを、OBLが自己株式として取得することにより、完全子会社化することを決定いたしました。



【背景】

OBLは、2015年4月、オリコと東京センチュリーとの合弁により設立されました。オリコの信販業界での実績とノウハウに加え、東京センチュリーの豊富なリースオペレーションノウハウを融合し、ベンダーリース(提携リース)専門会社としてリテール分野におけるリース需要に対応してまいりました。

さらに2023年9月にはリース事業のさらなる拡大を目的に、オリコの議決権保有割合を50%から80%に引き上げて連結子会社化し、機動的な事業展開と小口リース市場におけるプレゼンス向上に注力しております。

今般、東京センチュリーの事業ポートフォリオ上の戦略と、OBLのさらなる経営効率向上および意思決定の迅速化をめざすオリコの意向が一致したことから、東京センチュリーが保有する全株式を取得することいたしました。東京センチュリーとは個人向けオートリース事業において協業関係にあり、今後もオリコは東京センチュリーとの良好な関係性を維持してまいります。

【環境変化に対応した今後の事業展開】

金利のある世界への転換や新リース会計の導入など、リース業界を取り巻く環境は大きく変化しております。オリコはこうした環境変化をビジネスチャンスと捉え、小規模事

業者への与信ノウハウや Web 申込システムなどの強みを活かし、新たなマーケットへの進出、チャネルの複線化で顧客基盤の拡大を図ってまいります。

オリコは 2026 年 3 月期を初年度とする中期経営計画において、「中小企業等への信用供与・生産性向上支援」を事業戦略の一つに掲げております。オリコの法人戦略におけるリース事業の重要性はますます高まっていくとともに、小口リース市場における OBL のプレゼンス向上にもさらなる余地があると見込まれます。

OBL 完全子会社化により、これまで培ったノウハウや強み、リソースなどを最大限に活用し、変化する環境に柔軟に対応することで、お客さまサービスのさらなる向上とリース事業の持続的な成長を実現してまいります。

■会社概要

株式会社オリコビジネスリース

本店所在地：〒102-8503 東京都千代田区麹町五丁目 2 番地 1

本社事務所：〒110-0016 東京都台東区台東二丁目 27 番 5 号 日土地御徒町ビル

代表者：代表取締役社長 横井 明人

代表取締役副社長 平田 泰祐

設立：2015年4月1日

主な業務：リース業務およびこれに付随する業務

株主：株式会社オリエントコーポレーション 東京センチュリー株式会社

加盟団体：公益社団法人リース事業協会